

平成 27 年度  
事業報告書及び財務諸表等

- 一 事業報告書
- 一 貸借対照表
- 一 正味財産増減計算書
- 一 正味財産増減計算書内訳表
- 一 財務諸表に対する注記
- 一 附属明細書
- 一 財産目録

自 平成 27 年 4 月 1 日

至 平成 28 年 3 月 31 日

公益財団法人 戸部眞紀財団

# 平成 27 年度 事業報告書

(平成 27 年 4 月 1 日より平成 28 年 3 月 31 日まで)

公益財団法人戸部眞紀財団

当法人は、学部学生及び大学院学生に対する支援、研究団体等に対する助成を行うことにより、文化芸術及び科学技術の振興、さらには人材育成の促進に寄与することを目的として平成 25 年 12 月 6 日に設立し、平成 26 年 6 月 13 日に公益認定を受け、平成 26 年度より奨学助成事業を開始いたしました。以下、平成 27 年度の事業状況をご報告いたします。

## I 全体の概況

公益認定後 2 年目となる平成 27 年度は、引き続き学部学生、大学院学生及び研究団体等に対する奨学助成及び指導を行いました。また、平成 26 年度決算において生じた剰余金を解消するため、以下のように事業の拡大を実施しました。

1. 平成 26 年度採用の奨学生の一部の方を、平成 27 年度に給付期間を延長
2. 平成 27 年度の奨学生採用者数を、平成 26 年度に比して 31 名増加
3. 平成 26 年度採用の研究団体の一部を、平成 27 年度も継続して助成
4. 平成 27 年度の研究助成件数を、平成 26 年度に比して 4 件増加

## II 事業の概況

〈1〉. 学生等に対する支援事業 計 58,800 千円

(1) 平成 26 年度採用者の給付期間延長について

平成 26 年度に採用した奨学生の内、24 名について平成 27 年度に給付期間を延長して採用いたしました。

(2) 平成 27 年度指定校推薦について

平成 27 年度 3 月より、第 2 期生となる奨学生の推薦を、下記応募要項に基づき指定校に依頼いたしました。

・推薦期間：平成 27 年 3 月 10 日から平成 27 年 4 月 17 日まで

・対象分野：化学・食品科学、芸術学、体育学、経営学

・対象学生：学部学生（3 年生、4 年生）※

大学院学生（修士課程、博士課程）※

※日本人及び同等の権利を有する者

・給付額：年額 600,000 円

(3) 公募による募集について

平成 27 年度 3 月より、第 2 期生となる奨学生の公募による募集を開始いたしました。第 2 期生については、下記応募要項に基づき当法人のホームページに募集要項を掲示、また全国の国公立及び私立大学へ募集要項を記載したパンフレットを送付することにより、募集を行いました。

- ・募集期間：平成27年3月10日から平成27年5月8日まで
- ・対象分野：化学・食品科学、芸術学、体育学、経営学
- ・対象学生：学部学生（3年生、4年生）※  
大学院学生（修士課程、博士課程）※  
※留学生を含む
- ・給付額：年額 600,000円

#### （4）選考について

指定校推薦については、期間内に13校から計38名の推薦があり、選考委員による採点の結果、38名全員を採用とすることといたしました。

公募については、募集期間内に計304名の応募があり、平成27年6月20日の選考委員会にて選考委員による厳正なる審査を行い、39名の候補者を選出し、理事長による最終決定により39名を採用とすることといたしました。その後、3名の方より辞退の旨の申出があったため、最終の採用者は辞退を除く36名といたしました。

平成26年度からの給付期間延長24名、平成27年度指定校推薦38名、及び公募36名を合わせて、平成27年度は合計98名を採用となりました。

採用者には、月額5万円を平成28年3月まで年額600千円を支給いたしました。平成27年度の奨学生98名に対する奨学金の支給実績は、年間合計で58,800千円になりました。

### 〈2〉. 研究団体等に対する助成事業

計 14,000千円

#### （1）平成26年度採用の継続について

平成26年度に採用した研究団体の内、4件について平成27年度も継続して助成をすることとし、1件については研究期間延長を実施いたしました。

#### （2）募集について

平成27年度3月より、第2期目となる研究助成金の募集を開始いたしました。第2期目については、下記要領にて当法人のホームページに募集要項を掲示、また全国の国公立及び私立大学へ募集要項を記載したパンフレットを送付する公募により、募集を行いました。

- ・募集期間：平成27年3月10日から4月17日まで
- ・対象分野：化学・食品科学、芸術学、体育学、経営学
- ・対象団体：日本の大学、大学院並びに同等の研究団体等
- ・給付額：年額 1,000,000円

#### （3）選考について

募集期間内に、50団体の研究団体等から応募があり、平成27年6月20

日の選考委員会にて選考委員による厳正なる審査を行い、10件の候補団体を選出し、理事長による最終決定により10件を採用いたしました。

平成26年度からの継続助成4件、及び平成27年度公募10名の計14件を採用となりました。

採用した団体には、研究期間を平成28年3月までを研究期間として年額1,000千円を支給いたしました。平成27年度の研究助成団体14団体に対する研究助成金の支給実績は、年間合計で14,000千円になりました。

<3>. 交流活動について 計 7,288 千円

採用された奨学生及び研究団体代表者を対象に、年1回交流会を行い、採用者と財団間との親睦を図り、育成の一助としております。

平成27年度は、9月11日及び9月12日に一泊二日で徳島県にて交流会を開催いたしました。奨学生82名、研究団体代表者11名、財団関係者は役員ほか事務局含め17名と、総勢110名が参加しました。初日は大塚グループ工場及び研究所の見学を行い、夕方には役員ほか財団関係者が出席して懇親会を開催し、財団関係者と採用者との闊達な意見交換の場として活用して戴きました。二日目には午前中に研究助成団体代表者3名、及び奨学生5名による研究発表会を行い、活発な質疑応答が行われ、異分野間の交流を深めました。午後からは大塚国際美術館の見学を行い、芸術に関する造形を深める機会を提供いたしました。二日間合計7,288千円を支出いたしました。

<4>. その他目的を達成する為に必要な事業費 計 16,441 千円

学生等に対する支援事業及び研究団体等に対する助成事業に係る、募集及び選考に関する費用として合計16,441千円を支出致しました。内訳は、事務局人件費11,336千円、募集及び選考に係る報酬2,856千円、募集要項のパンフレット印刷費、及びホームページに係る手数料等その他で2,249千円です。

事業費合計 合計 96,529 千円

### Ⅲ 法人運営の概況

#### ＜1＞. 役員に関する事項

##### (1) 理事の任期満了に伴う選任決議について

平成 27 年度は理事 7 名全員の任期満了年度となっているため、平成 27 年 6 月 27 日開催の評議員会において、7 名全員を重任とする理事選任決議を行うとともに、臨時理事会にて代表理事を選定いたしました。また、平成 27 年 6 月 30 日付けで大阪法務局に理事変更登記の手続きを完了いたしました。

重任（敬称略）

戸部 貞信      戸部 涉      古川 武弘      武藤 芳照  
野村 正朗      井上 亮一      大高 保二郎

代表理事

戸部 貞信

##### (2) 平成 28 年 3 月 31 日現在における役員、評議員は以下の通りです。

役 職	氏 名（敬称略）	常勤・非常勤	任 期
評議員	戸部 克信	非常勤	平成 29 年度のうち最終のものに関する定時評議員会の終結の時まで
評議員	藤関 勝宏	〃	
評議員	石見 利勝	〃	
評議員	小林 四郎	〃	
評議員	黒田 泰弘	〃	
評議員	木村 俊作	〃	
評議員	竹内 定夫	〃	
理事（理事長）	戸部 貞信	非常勤	平成 29 年度のうち最終のものに関する定時評議員会の終結の時まで
理事（常務理事）	戸部 涉	常勤	
理事	古川 武弘	非常勤	
理事	武藤 芳照	〃	
理事	野村 正朗	〃	
理事	井上 亮一	〃	
理事	大高 保二郎	〃	
監事	尾崎 三郎	非常勤	平成 29 年度のうち最終のものに関する定時評議員会の終結の時まで
監事	中島 馨	〃	

<2>. 会議などに関する事項

(1) 理事会

平成 27 年度の理事会開催内容は、以下の通りとなっております。

開催年月日	議案事項	結果
平成 27 年 6 月 13 日 (定時理事会)	1. 平成 26 年度 計算書類等承認の件 2. 事業報告等に係る提出書類承認の件 3. 定時 評議員会 招集の決定の件 4. 海外派遣助成金の概要及び募集要項の件 5. 法人法改正に伴う定款変更の件 6. 公益法人移行に伴う実質的変更を伴わない各諸規程の変更の件 7. 選考委員規程の報酬の変更について  <報告>代表理事、常務理事の職務の執行の状況の報告	承認 承認 承認 保留 承認 承認  承認  —
平成 27 年 6 月 27 日 (決議の省略の方法)	1. 平成 27 年 6 月 27 日の理事の任期満了に伴う代表理事、業務執行理事の選定について	承認
平成 27 年 8 月 7 日 (報告の省略の方法)	<報告>平成 27 年度 奨学助成 採用実績ご報告の件	—
平成 27 年 12 月 28 日 (決議の省略の方法)	1. 来年度の奨学金、研究助成金の募集要項について 2. 平成 28 年 理事会、評議員会日程について	承認 承認
平成 28 年 3 月 17 日 (定時理事会)	1. 平成 28 年度 事業計画及び収支計画の件 2. 平成 28 年度 資金調達及び設備投資の見込みの件 3. 特別寄附金受入の件 4. 大塚ホールディングス(株)の第 8 期定時株主総会における議決権行使の件 5. 選考委員の任期満了に伴う選任、及び選考委員増員の件 6. 平成 28 年度 選考委員会 開催日程の件 7. 平成 28 年度 交流会開催の件 8. 諸規程の新設及び改定の件  <報告>代表理事、常務理事の職務の執行の状況の報告	承認 承認  承認 承認 承認 承認 承認 承認  —

## (2) 評議員会

平成 27 年度の評議員会開催内容は、以下の通りとなっております。

開催年月日	議案事項	結果
平成 27 年 6 月 27 日 (定時評議員会)	1. 平成 26 年度 計算書類等承認 2. 理事 7 名 選任 3. 法人法改正に伴う定款変更  <報告>平成 26 年度事業報告	承認 承認 承認  —

## IV 附属明細書について

平成 27 年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第 34 条第 3 項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないため、作成いたしません。

以上

## 貸借対照表

平成 28 年 3 月 31 日 現在

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	44,873,093	67,080,776	△22,207,683
立替金	9,352	0	9,352
前払金	84,240	0	84,240
流動資産合計	44,966,685	67,080,776	△22,114,091
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
投資有価証券	3,474,800,000	3,195,575,000	279,225,000
基本財産合計	3,474,800,000	3,195,575,000	279,225,000
固定資産合計	3,474,800,000	3,195,575,000	279,225,000
資産合計	3,519,766,685	3,262,655,776	257,110,909
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	42,768	580,773	△538,005
預り金	5,600	34,156	△28,556
未払法人税等	0	11,600	△11,600
流動負債合計	48,368	626,529	△578,161
2. 固定負債			
固定負債合計	0	0	0
負債合計	48,368	626,529	△578,161
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
受贈投資有価証券	3,474,800,000	3,195,575,000	279,225,000
指定正味財産合計	3,474,800,000	3,195,575,000	279,225,000
(うち基本財産への充当額)	(3,474,800,000)	(3,195,575,000)	(279,225,000)
2. 一般正味財産	44,918,317	66,454,247	△21,535,930
正味財産合計	3,519,718,317	3,262,029,247	257,689,070
負債及び正味財産合計	3,519,766,685	3,262,655,776	257,110,909

## 正味財産増減計算書

平成 27 年 4 月 1 日 から 平成 28 年 3 月 31 日 まで

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	85,000,000	93,500,000	△8,500,000
基本財産受取配当金	85,000,000	93,500,000	△8,500,000
受取寄付金	0	20,000,000	△20,000,000
受取寄付金	0	20,000,000	△20,000,000
雑収益	7,883	7,519	364
受取利息	7,883	3,819	4,064
雑収益	0	3,700	△3,700
経常収益計	85,007,883	113,507,519	△28,499,636
(2) 経常費用			
事業費	96,529,012	38,243,648	58,285,364
役員報酬	390,000	0	390,000
支払報酬	2,466,000	1,032,912	1,433,088
給料手当	9,257,354	0	9,257,354
法定福利費	2,078,789	134,619	1,944,170
奨学生給付金	58,800,000	25,668,000	33,132,000
団体研究機関助成費	14,000,000	6,000,000	8,000,000
奨学生指導費	5,647,553	2,208,655	3,438,898
会議費	302,824	306,500	△3,676
旅費交通費	1,697,695	2,160,772	△463,077
通信運搬費	493,899	67,860	426,039
消耗品費	54,142	58,159	△4,017
印刷製本費	1,100,877	360,808	740,069
支払手数料	220,752	241,632	△20,880
保険料	19,127	3,731	15,396
管理費	10,014,801	5,620,646	4,394,155
役員報酬	1,830,000	410,004	1,419,996
給料手当	2,314,338	158,228	2,156,110
法定福利費	519,693	48,191	471,502
福利厚生費	35,979	0	35,979
会議費	317,197	181,243	135,954
旅費交通費	820,947	617,098	203,849
通信運搬費	208,756	637,099	△428,343
消耗品費	541,900	580,916	△39,016
修繕費	0	591,840	△591,840
保険料	20,543	0	20,543
支払手数料	3,151,002	2,219,630	931,372
諸税公課	2,130	11,267	△9,137
諸会費	55,000	0	55,000
図書費	0	1,080	△1,080
リース料	195,696	163,080	32,616
雑費	1,620	970	650
経常費用計	106,543,813	43,864,294	62,679,519
評価損益等調整前当期経常増減額	△21,535,930	69,643,225	△91,179,155
当期経常増減額	△21,535,930	69,643,225	△91,179,155
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
法人税、住民税及び事業税	0	11,600	△11,600
一般正味財産増減額	△21,535,930	69,631,625	△91,167,555
一般正味財産期首残高	66,454,247	△3,177,378	69,631,625
一般正味財産期末残高	44,918,317	66,454,247	△21,535,930
II 指定正味財産増減の部			
基本財産評価益	279,225,000	677,025,000	△397,800,000
投資有価証券評価益	279,225,000	677,025,000	△397,800,000
当期指定正味財産増減額	279,225,000	677,025,000	△397,800,000
指定正味財産期首残高	3,195,575,000	2,518,550,000	677,025,000
指定正味財産期末残高	3,474,800,000	3,195,575,000	279,225,000
III 正味財産期末残高			
正味財産期末残高	3,519,718,317	3,262,029,247	257,689,070

## 正味財産増減計算書内訳表

平成 27 年 4 月 1 日 から 平成 28 年 3 月 31 日 まで

(単位：円)

勘定科目	公益目的事業会計				法人会計	合計
	公 1	公 2	共通	小計		
I 一般正味財産増減の部						
1. 経常増減の部						
(1) 経常収益						
基本財産運用益	0	0	63,750,000	63,750,000	21,250,000	85,000,000
基本財産受取配当金	0	0	63,750,000	63,750,000	21,250,000	85,000,000
雑収益	0	0	0	0	7,883	7,883
受取利息	0	0	0	0	7,883	7,883
経常収益計	0	0	63,750,000	63,750,000	21,257,883	85,007,883
(2) 経常費用						
事業費	78,928,127	17,600,885		96,529,012		96,529,012
役員報酬	342,790	47,210		390,000		390,000
支払報酬	1,976,942	489,058		2,466,000		2,466,000
給料手当	7,858,767	1,398,587		9,257,354		9,257,354
法定福利費	1,767,688	311,101		2,078,789		2,078,789
奨学生給付金	58,800,000	0		58,800,000		58,800,000
団体研究機関助成費	0	14,000,000		14,000,000		14,000,000
奨学生指導費	5,011,336	636,217		5,647,553		5,647,553
会議費	266,847	35,977		302,824		302,824
旅費交通費	1,525,249	172,446		1,697,695		1,697,695
通信運搬費	467,972	25,927		493,899		493,899
消耗品費	50,477	3,665		54,142		54,142
印刷製本費	623,257	477,620		1,100,877		1,100,877
支払手数料	219,024	1,728		220,752		220,752
保険料	17,778	1,349		19,127		19,127
管理費					10,014,801	10,014,801
役員報酬					1,830,000	1,830,000
給料手当					2,314,338	2,314,338
法定福利費					519,693	519,693
福利厚生費					35,979	35,979
会議費					317,197	317,197
旅費交通費					820,947	820,947
通信運搬費					208,756	208,756
消耗品費					541,900	541,900
保険料					20,543	20,543
支払手数料					3,151,002	3,151,002
諸税公課					2,130	2,130
諸会費					55,000	55,000
リース料					195,696	195,696
雑費					1,620	1,620
経常費用計	78,928,127	17,600,885	0	96,529,012	10,014,801	106,543,813
評価損益等調整前当期経常増減額	△78,928,127	△17,600,885	63,750,000	△32,779,012	11,243,082	△21,535,930
評価損益等計	0	0	0	0	0	0
当期経常増減額	△78,928,127	△17,600,885	63,750,000	△32,779,012	11,243,082	△21,535,930
2. 経常外増減の部						
(1) 経常外収益						
経常外収益計	0	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用						
経常外費用計	0	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0
他会計振替額	111,231,625	24,752,927	△135,984,552	0	0	0
一般正味財産増減額	32,303,498	7,152,042	△72,234,552	△32,779,012	11,243,082	△21,535,930
一般正味財産期首残高	△32,303,498	△7,152,042	102,475,000	63,019,460	3,434,787	66,454,247
一般正味財産期末残高	0	0	30,240,448	30,240,448	14,677,869	44,918,317
II 指定正味財産増減の部						
基本財産評価益	0	0	209,418,750	209,418,750	69,806,250	279,225,000
投資有価証券評価益	0	0	209,418,750	209,418,750	69,806,250	279,225,000
当期指定正味財産増減額	0	0	209,418,750	209,418,750	69,806,250	279,225,000
指定正味財産期首残高	0	0	2,396,681,250	2,396,681,250	798,893,750	3,195,575,000
指定正味財産期末残高	0	0	2,606,100,000	2,606,100,000	868,700,000	3,474,800,000
III 正味財産期末残高						
正味財産期末残高	0	0	2,636,340,448	2,636,340,448	883,377,869	3,519,718,317

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

- (1) 採用している会計基準  
「公益法人会計基準」(平成20年4月11日 平成21年10月16日改正 内閣府公益認定等委員会)を採用している。
- (2) 有価証券の評価基準及び評価方法  
上場株式・・・期末日の市場価格等に基づく時価法(売却原価は移動平均法により算定)によっている。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産 投資有価証券	3,195,575,000	279,225,000	0	3,474,800,000
小 計	3,195,575,000	279,225,000	0	3,474,800,000
合 計	3,195,575,000	279,225,000	0	3,474,800,000

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
基本財産 投資有価証券	3,474,800,000	(3,474,800,000)	(0)	(0)
小 計	3,474,800,000	(3,474,800,000)	(0)	(0)
合 計	3,474,800,000	(3,474,800,000)	(0)	(0)

附 属 明 細 書

1. 基本財産及び特定資産の明細

(単位：円)

区 分	資産の種類	期首帳簿価額	当期増加額	当期減少額	期末帳簿価額
基本財産	投資有価券	3,195,575,000	279,225,000		3,474,800,000
	基本財産計	3,195,575,000	279,225,000	0	3,474,800,000

2. 引当金の明細

期首及び期末に引当金は存在しない。

**財 産 目 録**

平成 28 年 3 月 31 日 現在

(単位：円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金 額
(流動資産)				
	普通預金	りそな銀行大阪営業部	運転資金として	44,873,093
	立替金	その他	年末調整還付金	9,352
	前払金	その他	平成28年5月理事会 会場費	84,240
流動資産合計				44,966,685
(固定資産)				
基本財産	投資有価証券	大塚ホールディング(株) 850,000株	基本財産は全額共用財産で、うち 75%は公益目的保有財産であり、 その運用益を公益目的事業の財源 として使用している。 残り25%は管理目的の業務に供す る財産であり、その運用益を管理 費の財源として供している。	3,474,800,000
固定資産合計				3,474,800,000
資産合計				3,519,766,685
(流動負債)				
	未払金	その他	什器備品	42,768
	預り金	その他	従業員 住民税	5,600
流動負債合計				48,368
(固定負債)				
固定負債合計				0
負債合計				48,368
正味財産				3,519,718,317